

平和のために

ふるさとと戦争の歴史を知ろう

旧海軍航空隊宮崎基地に関する戦争遺構を巡り、
当時の様子を学ぶ戦争歴史の探訪です。

赤い線を
参考に探訪して
みてね



おすすめ探訪コース

徒歩での探訪におすすめです。
(所要時間：片道約70分)
各遺構に説明パネルを設置しております。
掩体壕では、周囲をまわる遊歩道が整備されています。

田吉駅	① 対空機銃弾薬庫	② 掩体壕(小型機用)	③ 宮崎特攻基地慰霊碑	④ 旧海軍航空隊宮崎基地営門(西門)の門柱	⑤ 宮崎空港送迎デッキ	宮崎空港駅
	0.3 km	0.5 km	1 km	1 km	0.3 km	
	約4分	約6分	約14分	約1分	約14分	約4分



1 対空機銃弾薬庫
この畑の中に残るコンクリートの建物は、1944年(昭和19年)末から1945年(昭和20年)初頭に掛けて作られた、旧大日本帝国海軍の対空機銃陣地の弾薬庫です。



2 掩体壕(小型機用)
えんたいごう (こがたきよう)
掩体壕とは戦争における敵からの爆撃や砲撃・銃撃などの破壊行動より、味方の装備(航空機・車両)や物資及び人員等を守るために、それらを覆ったり・囲ったりする目的で作られた物です。



3 宮崎特攻基地慰霊碑
みやざきとっこうきちえいれいひ
昭和58年に建立され、宮崎基地から飛び立った特攻隊と宮崎県出身者で宮崎基地以外の基地から発進した英霊が合祀されています。
慰霊碑前において、年1回慰霊祭を開催することにより、恒久平和について認識を深め、二度と悲惨な戦争を行わないよう誓い合い、平和を祈念する場ともなっています。



4 旧海軍航空隊宮崎基地営門(西門)の門柱
きゅうかいぐんこうくうたいみやざききちえいもん にしもんもんちゅう



5 宮崎空港送迎デッキ
みやざきくうこうそうげい
宮崎空港送迎デッキには、昔の飛行場と現在の飛行場を比べたパネルや、掩体壕・弾薬庫のパネルが設置されています。
送迎デッキから、昔の飛行場や、遺構の場所の確認などをしてみてください。